



2019年8月14日

各位

会社名 株式会社FHTホールディングス
 代表者名 代表取締役社長 楊 曉軍
 (コード: 3777、JASDAQ)
 問合せ先 取締役経営企画管理本部長 森蔭 政幸
 (TEL. 03-6261-0081)

2019年12月期第2四半期累計期間予想と実績との差異に関するお知らせ

2019年2月12日付「2018年12月期決算短信〔日本基準〕(連結)」において公表いたしました2019年12月期第2四半期累計期間(2019年1月1日～2019年6月30日)の業績予想と本日公表の実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2019年12月期第2四半期累計期間(2019年1月1日～2019年6月30日)連結業績予想と実績の差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	638	33	33	29	0.23
実績値(B)	220	△27	△34	△35	△0.26
増減額(B - A)	△418	△60	△67	△64	—
増減率(%)	△65.5	—	—	—	—
(参考)前期第2四半期連結実績 (2018年12月期第2四半期)	1,750	84	46	45	0.37

2. 差異の理由

当社グループの中核事業の一つである再生可能エネルギー事業では、発電所の開発及びその代行、第三者への売却並びに売電事業等を行っております。当社連結子会社であるエリアエナジー株式会社が保有する太陽光発電所の売却について、2019年6月28日付「(開示事項の経過) 連結子会社における太陽光発電所の譲渡に関するお知らせ」にて公表いたしました、株式会社コマネチに対する太陽光発電所譲渡案件について太陽光発電所譲渡契約を解除することとなったこと、また他の太陽光発電所譲渡候補先への営業活動が不調だったことにより、当初予想しておりました売上高638百万円が220百万円となり、それに伴い営業利益及び経常利益、当期純利益が予想を下回ることとなりました。

2019年12月期通期の業績予想につきましては、①エリアエナジー株式会社が保有する太陽光発電所3箇所の売却による売上・利益予想、②2019年8月5日付「(開示事項の経過) 連結子会社における太陽光発電所の譲渡代金の相殺に関するお知らせ」にて公表いたしました太陽光発電所譲渡による収益計上、③2019年5月28日付「当社子会社による株式取得(孫会社化)に関するお知らせ」及び2019年7月16日付「子会社等の異動を伴う株式の取得に関するお知らせ」にて公表いたしました、当社子会社である上海蓉勤健康管理有限公司が推進している「栖霞長春湖壹号」プロジェクトの施設販売及び管理サービスの提供による売上・利益予想、等について精査し、当期連結業績予想の修正に関するお知らせを適宜、開示を行う予定であります。

以上